

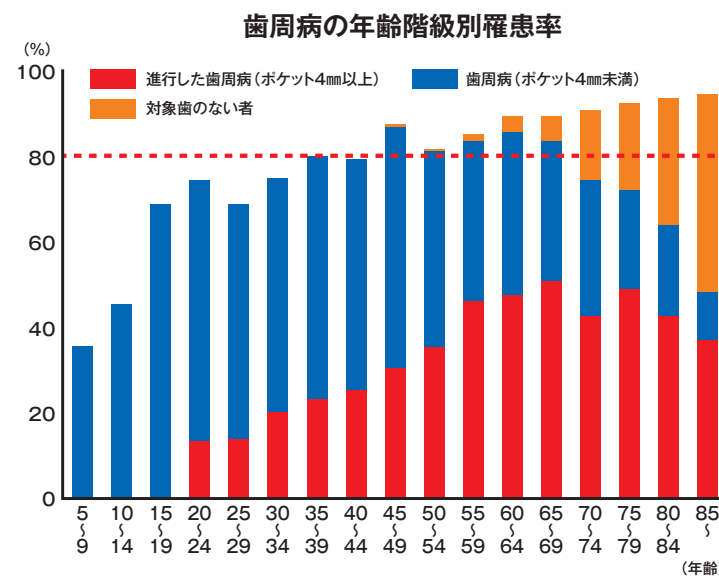
日本を救う！ 歯科医療が

日本歯科医師連盟
JAPAN DENTAL FEDERATION

歯科医療が変える、 国民の病 気リスク。

歯周病は国民病！

～35歳以上の約8割が罹患～

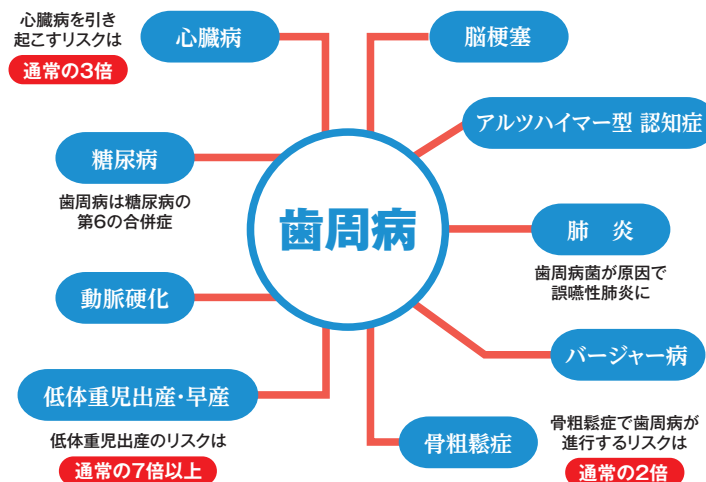


歯周病が重度なほど 年間医療費が 高くなる！

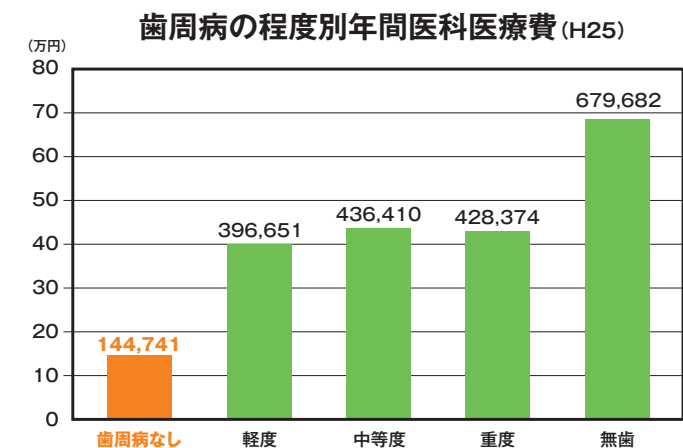
統計を見ると一目瞭然！

歯周病は万病のもと

お口の健康と全身の健康は密接に関連しており、歯科医療によってさまざまな疾病のリスクを抑制できることが明らかになってきました。



TOPICS 歯周病と生活習慣病の深い関わり
歯周病は歯の喪失をもたらすだけでなく、その細菌がつくる毒素が血液中に入ることによって全身の健康に悪影響を及ぼします。

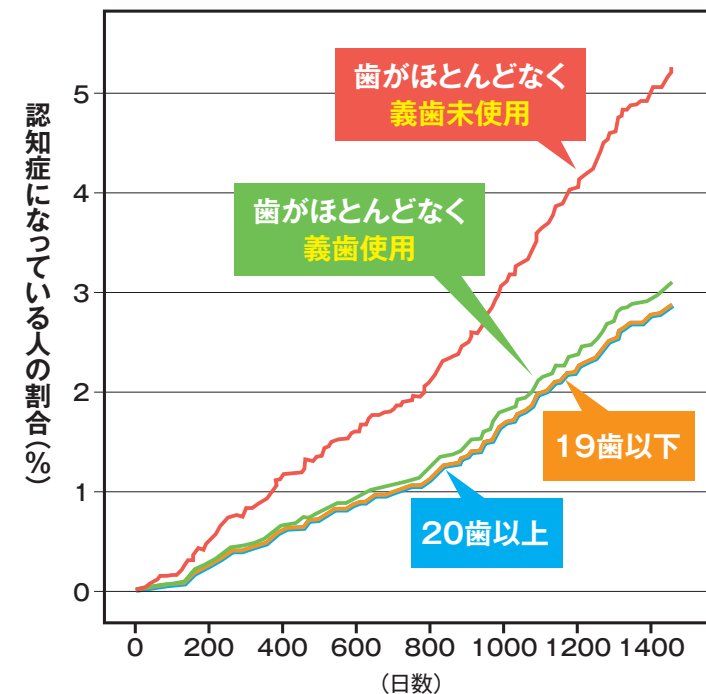


出典:平成25年度香川県 歯の健康と医療費に関する実態調査

さらに！ 歯数が多いほど、また
義歯による機能回復をするほど

認知症発症が少ない

歯数・義歯使用と認知症との関係
(年齢、所得、BMI、治療中疾患、飲酒等の有無を調整済み)



歯がほとんどなく義歯を利用しない人

20本以上歯が残っている人の
認知症
発症リスク **1.9倍**

歯がほとんどないが義歯を利用する人

認知症
発症リスク **4割抑制**

日本歯科医師連盟

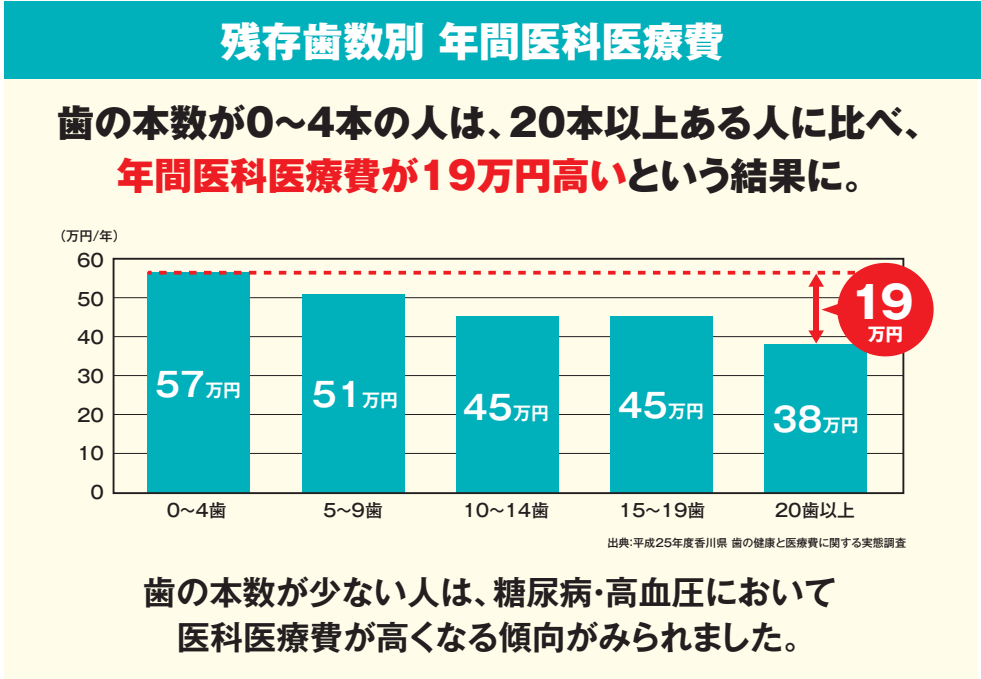
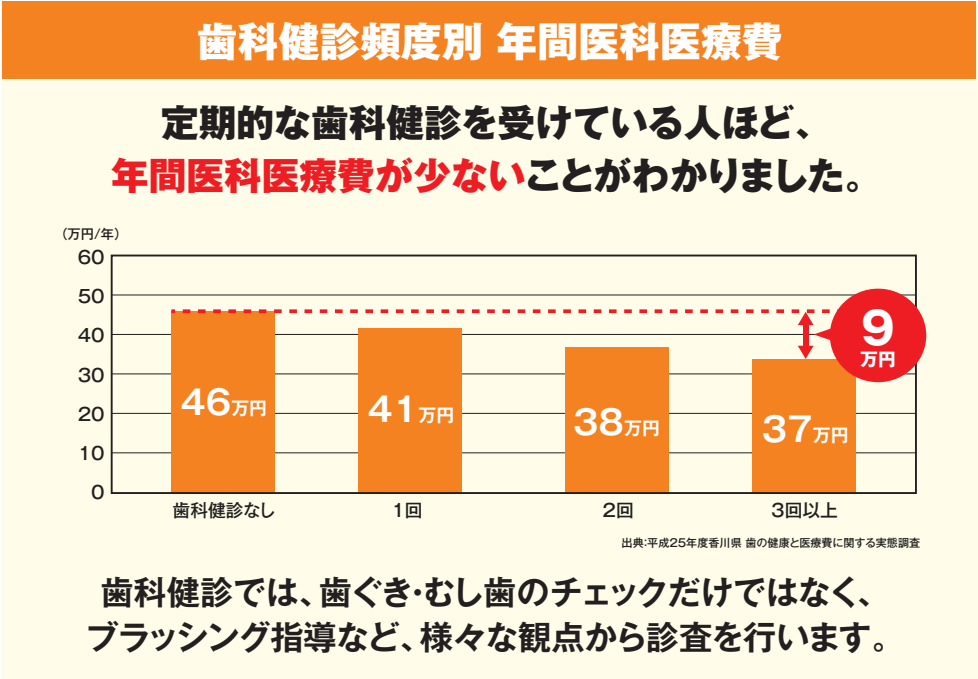
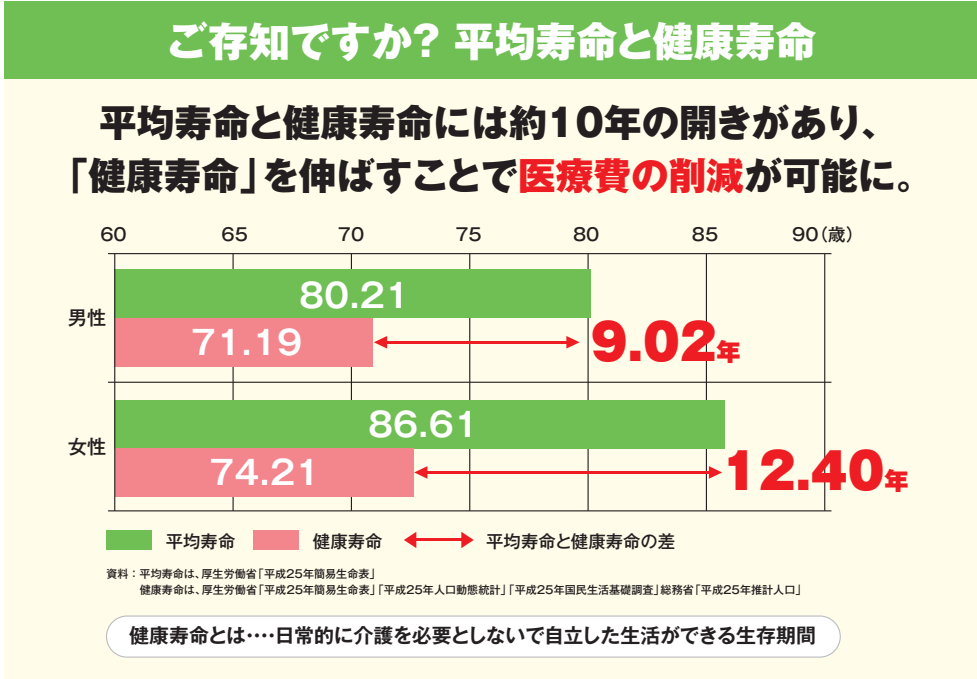
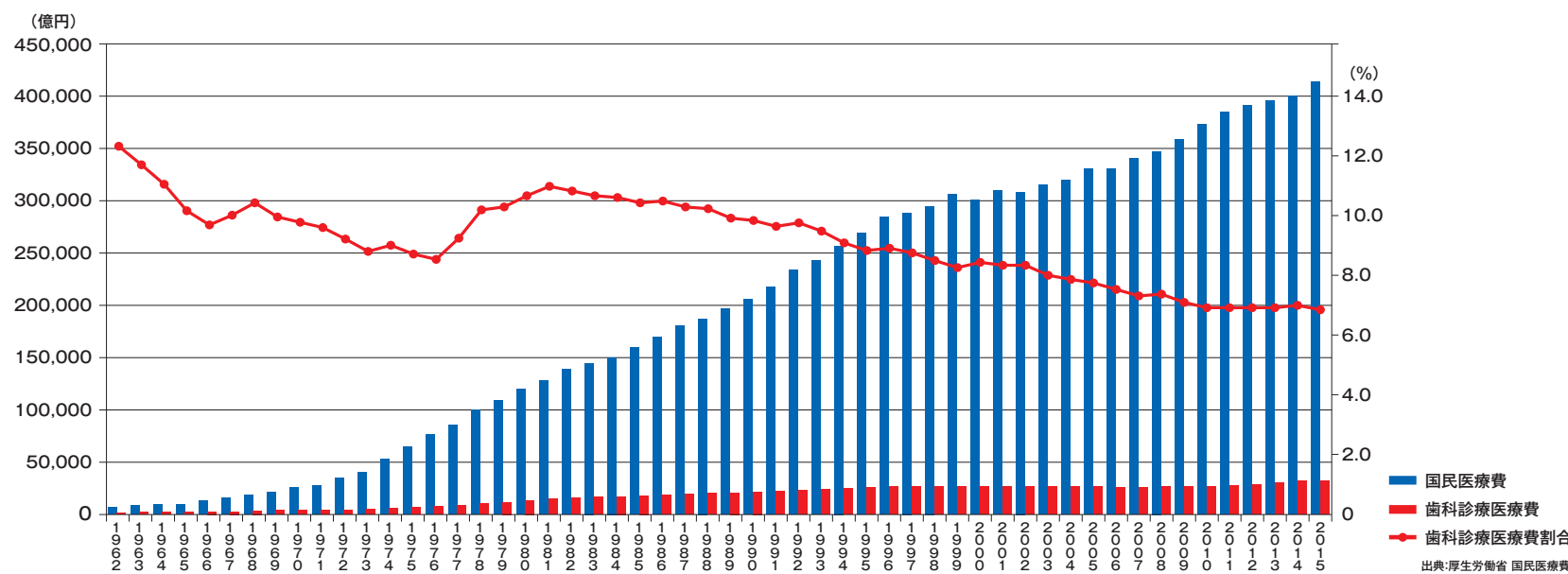
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
電話:03-3262-8644

増大していく日本の医療費に歯科ができること

国民医療費は毎年約1兆円ずつ増大しており、国や国民の負担は限界にきています。

どうなる？ 国民皆保険制度！？

国民医療費に占める歯科医療費の割合は年々減少し、平成27年度には約2.8兆円(約6.8%)となっています。



健康寿命を伸ばし、高騰する医療費削減の実現には、定期的な歯科健診が重要です。

今こそ、国民皆歯科健診プロジェクトを！